

東京理科大学薬学部 医療薬学教育研究支援センター

薬剤師のための薬物治療 アップデート研修会

糖尿病：病態と最新の治療の考え方

日時

2020年 10月24日 土 14:50~18:00

受講料：3,000円

定員：100名

日本薬剤師研修センター
受講シール2単位配布予定オンライン開催
(Zoomによるライブ配信)

第1部

14:50~16:20

「糖尿病病態の理解 ～基礎から最新知見まで～」

講師：樋上 賀一

東京理科大学 生命医科学研究所・所長 同薬学部・教授



第2部

16:30~18:00

「最新の糖尿病治療 ～選択肢が広がる糖尿病治療薬～」

講師：朝長 修

ともながクリニック糖尿病生活習慣病センター・院長
東京女子医科大学糖尿病センター非常勤講師受講予約
お問い合わせ

受講希望の方は下記ホームページよりお申し込みください。
東京理科大学薬学部 医療薬学教育研究支援センター(SCCPER)
<https://www.tus.ac.jp/sccper/seminar/>

薬剤師のための薬物治療アップデート研修会 糖尿病：病態と最新の治療の考え方

第1部

講師： 樋上 賀一

東京理科大学生命医科学研究所・所長
東京理科大学薬学部生命創薬科学科・教授
日本基礎老化学会・理事
日本病理学会・評議員

1986年03月 長崎大学医学部卒業
1990年07月 長崎大学大学院医学研究科修了
1990年08月 テキサス大学サンアントニオヘルスサイエンスセンター・PD
1993年01月 長崎大学医学部病理学講座・助手、講師、助教授
2001年08月 ウィスコンシン大学内科学講座・シニアリサーチフェロー
2003年09月 長崎大学医歯薬学総合研究科病理学講座・准教授
2007年04月 東京理科大学薬学部生命創薬科学科・教授
2018年10月 東京理科大学生命医科学研究所・所長(兼)

1型糖尿病発症メカニズム、特にランゲルハンス島β細胞の障害メカニズム、2型糖尿病発症メカニズム、特に肥満症によるインスリン抵抗性の発症メカニズム、さらに細小血管障害および大血管障害による糖尿病合併症の発症メカニズムの基礎から最新の知見までを解りやすく解説します。

第2部

講師： 朝長 修

ともながクリニック糖尿病生活習慣病センター院長
東京女子医科大学糖尿病センター非常勤講師
内科学会認定内科医、総合内科専門医
糖尿病学会専門医、研修指導医、評議員
透析医学会認定医、専門医

1987年03月 長崎大学医学部卒業
1987年05月 東京女子医科大学糖尿病センター入局
1991年10月 同助手
2006年04月 ともながクリニック糖尿病生活習慣病センター開設
2009年04月 東京理科大学総合研究機構トランスレーショナル
リサーチ研究部門客員教授

東京女子医科大学糖尿病センターでは主に末期腎不全医療に従事し、進展した合併症治療に造詣が深い。ともながクリニック開設後は高血圧、脂質異常症、肥満症も含めた生活習慣の改善に重点をおいた医療を実践しています。また、第2相、3相の治験の実績も豊富です。今回は経口血糖降下剤の使い方、特に新しいカテゴリーのDPP4阻害薬やSGTL2阻害薬について新しい知見もまじえて解説します。